

明治安田損害保険 合併15周年記念企画の開催・報告について

2020年4月1日、当社は「合併15周年」を迎えました。みなさまのご支援・ご厚意に心より感謝申し上げます。

1996（平成8）年8月8日、旧明治生命・旧安田生命の損害保険子会社として、旧明治損害保険・旧安田ライフ損害保険が設立され、その後、親会社である旧明治生命と旧安田生命の合併を受け、2005年4月に両社の損害保険子会社も合併し「明治安田損害保険」が誕生しました。

当社では15周年を記念し、15年間にわたり、お客さまや社会に対して、確かな安心を届け続けられたことへの「感謝」と会社がこれからも成長し続けるための「決意」を込めた記念企画「Anniversary Walking」を開催いたしました。

本企画は、明治安田生命グループとして取り組んでいる「みんなの健活プロジェクト」（※1）の一環として従業員のウォーキングを推進し、その結果に応じて寄付金を積み立て、SDGs（※2）関連の活動に取り組んでいる団体に寄付をするものです。9月からの3カ月間、従業員全員でウォーキング歩数を毎日計測・集計した結果、3つの団体に100万円ずつ（総額300万円）寄付いたしました。

これからも当社は、経営理念である「確かな安心を、いつまでも」のもと、信頼を得て選ばれ続ける損害保険会社として邁進してまいります。

（※1）「みんなの健活プロジェクト」

明治安田生命グループで取り組んでいる「お客さま」「地域社会」「働く仲間（自社従業員）」の継続的な健康増進を応援するプロジェクト。病気の予防・早期発見の取組みを応援し、「病気になったときの保障」にとどまらない“新たな価値”の創造・提供をめざしています

（※2）「SDGs」

2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標



明治安田損害保険 | 5周年記念企画

| 5周年×健活×SDGs

Anniversary Walking

～ | 5周年の感謝をこめて～



×



×



明治安田生命グループとして取り組んでいる「みんなの健活プロジェクト」の一環として従業員のウォーキングを推進し、その結果に応じて寄付金を積み立て、SDGs関連の活動に取り組んでいる団体に寄付

9月・10月・11月の3ヵ月間、従業員全員でウォーキングの歩数を毎日計測・集計した結果、目標金額満額に相当する3つの団体に100万円ずつ（総額300万円）の寄付を12月に実施

従業員はウォーキングの結果を毎日計測



10,000歩/日 達成日数×200円
8,500歩/日 達成日数×100円
6,500歩/日 達成日数×50円

最大300万円

「職員寄与額」150万円

+

「会社寄与額」150万円

(職員寄与額と同額)

寄付 第1弾(9月分)

3

すべての人に健康と福祉を



寄付 第2弾(10月分)

15

陸の豊かさも守ろう



寄付 第3弾(11月分)

11

住み続けられるまちづくりを



1ヵ月ごとに集計し
寄付額を決定



寄付先は従業員による投票などで決定



国境なき医師団、緑の募金、かんだ連雀に100万円ずつの寄付を実施。世界中のコロナ対策・日本の緑化推進・当社ビルのある神田地区の福祉充実のために活用されることとなります。12月に贈呈式を行なった際には、各団体の代表者から感謝の言葉をいただきました。

左：鈴木マネージャー



右：当社井福会長

国境なき医師団

このたびは国境なき医師団（MSF）へのご支援に心より御礼申し上げます。MSFは世界70以上の国や地域で新型コロナウイルス感染症対応を行なうとともに、既存の緊急医療援助活動の維持に努め、命を救う活動に尽力してまいります。

3 すべての人に
健康と福祉を



右：沖専務理事



左：当社酒井社長

国土緑化推進機構 緑の募金

このたびはコロナ禍のなか緑の募金へのご協力を賜り、誠にありがとうございました。緑の募金は、NPOや市民団体等による様々な森づくり・人づくり活動を支援し、災害被災地を含めた国内外の森林整備・緑化推進に寄与します。今後ともみなさまとともに緑の輪を広げていければ幸いです。

15 陸の豊かさも
守ろう



左：金井施設長



右：当社井福会長

特別養護老人ホーム かんだ連雀

深謝。法人草創期(昭和21年)の精神『最も困っている人々のいのちと生活を支える』を視座に、今後も社会福祉の向上に真摯に取り組む覚悟にて、あらためて矜持を正させていただきました。

11 住み続けられる
まちづくりを

